TOPIC. 佐賀県防災士会

【佐賀県防災士会の活動について】

プラザ（以下：プ）：よろしくお願いします。まず、佐賀県防災士会の活動について教えてください。

佐賀県防災士会（以下：防）：年に３～４回、AED 講習など自分たちのためのスキルアップ研修を実施し、技術の向上に努めています。

また、まちづくり協議会や自治会などからの依頼を受けて講演や研修活動をしています。また、DIG（ディグ）＊や HUG（ハグ）＊＊も研修で実施しています。

プ：DIG（ディグ）など、はじめて聞く言葉です。

防：DIG（ディグ）とは、街歩きをしながら、危険な箇所を地図上に書き込む地図上訓練です。

プ：防災マップを作成するということですか？？

防：防災マップを作成する前段階になります。最近では、クロスロード＊＊＊が増えてきていますね。

クロスロードは、例えば「通勤途中に具合が悪くなられた方と遭遇した」という設問を参加者へ出します。参加者には、この方を「助けますか、助けませんか」でイエス・ノーで回答をしてもらいます。そして、お互いの意見を交換し、共有するゲームです。このとき、どちらが正解などはありません。地域住民編、防災編など、色々なシチュエーションで作られていますよ。

＊参加者が地図を使って自分のまちを知る研修。
＊＊避難所運営ゲーム。
＊＊＊災害対応ゲーム。

【7 月の豪雨について】

プ：7 月の豪雨の際に、防災士から見て、予防できたことやアドバイスなどがあればお願いします。

防：そうですね。水害のときは、水が来る前にもっと早く避難をしないといけないのですが、二階建て住居などの作りによっては、二階に上がり、待機したほうが良い場合もありますね。備蓄している食料などを二階に上げておけば、命をつなげられますので。避難所に行くことも大事ですが、

道路が冠水して、川と田んぼの堺目がわかりづらくなり、水没している場合や土砂崩れしている場合もあるため、何が何でも避難所へと向かえばいいというわけではないと思います。やはり、普段から自分たちの避難所はどこなのか、どこが水没したら危険なのかを事前に調べておく必要がありますね。

自分の命は自分で守っていくことが大事ですね。

【職場での対応】

プ：7 月の豪雨の際、私は、職場に居たのですが、職場での対策などはありますか？？

防：職場では、帰れる人は早めに帰宅をさせるとか、交通機関がマヒした場合には歩いて帰宅しなければならないこともあるため、スニーカーなどは個人で職場に準備をしておかないとならないですね。

プ：準備するのは長靴ではなく、スニーカーですか？？

防：長靴の中に水が入ると脱げてしまい、動きづらくなってしまうのでスニーカーなどの紐がついている靴がいいですね。

プ：なるほど。

防：あと、本当に帰宅できない状況の場合、職場に備蓄した食べ物などがないと困るので、備蓄も必要ですね。

プ：家庭は家庭の備蓄、職場は職場の備蓄が必要ということですね。

防：あと車の中にもね。

プ：車の中ですか？？家庭用の備蓄は、よく聞きますけど。

防：車の中にも必要ですよ。家が崩壊したときに、車が無事であれば助かりますよね。家や職場で必ずしも災害が起きるとは限らないし、車での移動中でも地震などの災害が起きることはありますので。

プ：それは考えもしなかったです！！

【飲食以外で困ること】

防：みんな食べることについては一所懸命ですが、実は、一番困るのはトイレですよ。被災地の現場でトイレに困っているのを目の当たりにしました。災害で、下水道が駄目になったら使えないからですね。ダンボール製で、二重構造になっていて、200kg ぐらいまでの荷重に耐えられる簡易トイレがあるので、それを準備しておくといいですね。

プ：食料や飲料水のことは考えていましたが、トイレは盲点でした。

【これからの活動について】

プ：最後になりますが、今後の予定などを教えてください。

防：今後は、市の防災訓練や原子力災害防災訓練などの予定が控えています。また今年は自らのスキルアップということで、応急手当普及員の資格を取得する予定もあります。

プ：本日は、ありがとうございました。

佐賀市市民活動プラザ
開館時間 9 時～22時 年末年始以外無休
会議室の利用や掲載内容に関する問い合わせは
佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商エビル7F
TEL：0952-40-2002 FAX：0952-40-2011
ホームページ：http://www.tsunasaga.jp/plaza/
Facebook：https://www.facebook.com/tsunasaga.plaza

編集後記

今年もあと 4 ヶ月ですね。調べてみると 1 年は約 52 週間、時間だと 8760 時間。そう考えると、もっと合理的かつ有効に過ごさなければといけないのだが、無駄と周り道ばかりです。

ふと、「天才とは 1％のひらめきと 99％の努力である」という名言を思い出し、じゃあ人生は 1％の有意義な行動と 99％の無駄・・・なのか?! はっ！この内容を書いていること自体が無駄?! もっと有意義な内容が書けたのではと、自問自答のループ中（笑）。

さて、下半期も頑張っていきましょう。（内藤）

佐賀市市民活動プラザ広報誌
2018年９月号

HONOHONO

ホノホノとはハワイの言葉で“ぶらぶら”や“散歩”という意味です。

TOPIC. 佐賀県防災士会

いつ、どこで起きるかわからない災害。
突然だからこそ、日頃からの備えや職場、家庭、地域での対策や連携が大切になってきます。今回、佐賀県防災士会の方に、防災について、また 7 月の豪雨についてお話を伺いました。

取材記事は、広報誌裏面をご覧ください。

プラザからのお知らせ

Local Leaders Forum

「グローバル視点とリーダーシップ」

日　時　平成 30 年 9 月 21 日（金）　15：00 ～ 20：30

場　所　佐賀商工ビル　7 階中会議室（D+E）

参加費　無料　　定員　30 名

対　象　市民活動団体や学生団体、市民活動やまちづくりに関心ある方

内　容　第 1 部（15：00 ～ 17：30）

・世界の動向、国際交流・協力団体の若者向けスピーチ等

ゲストスピーカー

・島 彰宏さん（認定 NPO 法人 V テラ・ルネッサンス 佐賀事務所）

・小島 翔太さん（Angkor（アンコール） Tiger（タイガー） FC）

第 2 部（18：30 ～ 20：30）

・第 1 部の内容を共有と活動紹介、リーダーシップを探るアイスブレイク

応募方法　佐賀市市民活動プラザ　検索

メインゲスト
ファシリテーター
鈴木　洋一さん

プロフィール

Wake Up Japan（共同代表）
NPO 法人　開発教育協会（dear）/ 評議員
認定 NPO 法人　フリー・ザ・チルドレン
　/ ユースエンゲージメントアドバイザー
NPO 法人　オックスファム・ジャパン
　/ コミュニティ・エンゲージメント・オフィサー

オンデマンド機
新規格 長尺印刷
（30ｃｍ×120ｃｍの用紙代を含む）
9 月 1 日（土）から開始

白　黒：一般 200 円 / 枚・市民活動登録団体 100 円 / 枚

カラー：一般 500 円 / 枚・市民活動登録団体 250 円 / 枚

＊印刷データを持参していただき、プラザ貸しパソコンからの出力となります。

＊詳細は、佐賀市市民活動プラザまで、お問い合わせください。

市民活動情報広場

熱気球体験 飛行活動補助ボランティア

児童養護施設、肢体不自由児施設、養護学校、自立支援施設などへ訪問し「熱気球で大空に舞い上がる感動」のプレゼント活動を続けています。

日時
随時募集

場所
主に車で移動できる西日本地区
一円の子供たちの各種福祉施設

申込・問い合わせ先
Beaver Balloon Club
TEL：080-5244-2353
E-mail：Vfwjd7756@nifty.com

施設でのボランティア募集

利用者様に楽しい時間を過ごしていただくために、ボランティアの方を随時募集しております。

日時
随時募集

活動内容例
踊り・健康体操など

場所
介護老人保健施設 白い石
（杵島郡白石町福吉１８０８）

申込・問い合わせ
介護老人保健施設 白い石
TEL：０９５２－８４－７０００

花王・みんなの森づくり 活動助成プログラム2018

助成金
1、2 年目 上限 50 万円／年
3 年目 上限 25 万円／年

対象主体
任意の市民団体、NPO、
町内会・自治会、学校等

対象活動
緑を守り育てるもの
緑の大切さを次世代に伝えるもの

応募締切
10 月 14 日（日）当日消印有効

応募・問い合わせ先
（公財）「花王・みんなの森づくり
活動助成」事務局
TEL：03-5216-7191

第2回 明治150年企画 シンポジウム 「黒田チカと市村清の縁」

日時
9 月 16 日（日）15:30 ～ 18:00

会場
佐賀商工ビル 7 階 大会議室
（佐賀市白山 2-1-12）

内容
基調講演
ディスカッション・質疑応答

定員
150 名（先着順）

問い合わせ先
NPO 法人みなくる SAGA
TEL：0952-22-3920

第29回 コメリ緑資金

助成金
1 件あたりの上限なし

対象主体
所在地の市町で実施する非営利団体

対象活動
緑化植栽
自然環境保全

応募締切
10 月 31 日（水）当日消印有効

応募・問い合わせ先
（公財）コメリ緑育成財団 事務局
TEL：025-371-4455

SAGA Localist ACADEMY

日時
9 月 29 日（土）13:00 ～ 17:00

会場
願正寺（佐賀市呉服元町 6-5）

参加ローカリスト
古川 久美子 氏
稲田 諭 氏　　他

プログラム内容
ローカリストたちの活動紹介

申込・問い合わせ先
SAGAローカリストアカデミー
TEL：0952-97-9699（事務局）

2019年度 音楽活動への助成

助成金
1 件あたり上限 250 万円

対象主体
音楽文化の普及と発展に貢献を
希望する個人、団体

対象活動
音楽に関する公演
音楽に関する研究

応募締切
11 月 9 日（金）必着

応募・問い合わせ先
（公財）ローム ミュージック
ファンデーション
TEL：075-311-7710

三菱 UFJ信託地域文化財団 2019年度助成（地域文化の振興）

助成金
1 件あたり 20 万～ 70 万程度

対象主体
音楽・美術などで、地域文化振興
に寄与する団体

対象活動
2019 年度に開催、会期が開始する
公演・展覧会

応募締切
11 月 30 日（金）当日消印有効

応募・問い合わせ先
（公財）三菱 UFJ 信託
地域文化財団
TEL：03-3272-6993

幕末維新を再検討する

佐賀藩の「外」の歴史から、幕末明治維新期の動静を学び、客観的な再検討を試みます。

日時
10 月 28 日（日）11:00 ～ 16:00

会場
佐賀大学（佐賀市本庄町本庄 1）

講師
大山 格 氏
橋本 靖明 氏　他

問い合わせ先
佐賀戦国研究会
TEL：080-5242-4015

助成金情報　ボランティア情報　イベント情報

※詳細は佐賀市市民活動プラザのホームページをご覧ください。